

926M、930M、938M

ホイールローダ



	926M	930M	938M
バケット容量	2.5 m ³	3.0 m ³	3.0 m ³
エンジン出力	122 kW	122 kW	137 kW
運転質量	12,500 kg	14,000 kg	15,500 kg



オフロード法2014年
基準適合



国土交通省
超低騒音型建設機械



2020年燃費基準

選択を簡単に

効率的でパワフル

インテリジェントなハイドロスタティックパワートレインと業界トップクラスの省エネ性能により、優れた燃料効率を実現します。最も過酷で要求の厳しい用途には、新しいパフォーマンスモードが出力性能と油圧装置のスピードを向上させます。

高い生産性

短時間で積み込みできる特許取得済みのCaterpillar パフォーマンスシリーズバケットと、視認性を高めるCATZバーリンケージにより作業量を高めています。平行リフトと高いチルト力で、積荷を安全に取り扱えます。専用ポンプと作業装置用フローシェアリングバルブにより、多機能ワークツールをより容易に操作できます。

優れたオペレータ環境

Mシリーズ小型ホイールローダで、静かなサウンドレベル、全周で優れた視界、シートマウントのジョイスティックコントロールをご体験ください。大型の広々としたキャブにはCaterpillar独自の油圧シリンダダンパを装備し、作業現場で最高の快適性を実現します。

容易なオペレーティング

Caterpillarが業界で初めて採用したパワートレインモードは、用途やオペレータの好みに応じた設定ができます。車両性能の調整は、キーパッドスイッチとタッチスクリーンディスプレイの指先操作でできます。

目次

効率的でパワフル.....	4
高い生産性.....	6
優れたオペレータ環境.....	8
容易なオペレーティング.....	10
カスタマサポート.....	11
サービス.....	11
さまざまなテクノロジー.....	12
仕様.....	14
標準装備品.....	17
オプション装備品.....	18
注記.....	19





写真の車両は国内仕様と異なる場合があります。

CAT® 926M、930M および 938M 小型ホイールローダは、業界標準の生産性、燃料効率およびオペレータの快適性を備えた機械です。Cat 最適化 Z バーローダリンクエッジが改善され、従来の Z バーリンクエッジの迅速な積載性能を備えながら、ツールキャリアの平行性と積荷能力を同時に実現します。低回転数でも高トルクな C7.1 エンジンが、インテリジェントなハイスタットパワートレインと連動し、標準構成でも高い燃料効率を実現します。排出ガス基準であるオフロード法 2014 年基準 (Tier 4 Final) に適合しており、環境にも優しい自動制御クリーンエミッションモジュールにより、オペレータは作業に集中できます。新たな業界ベンチマークを定めました。



効率的でパワフル 高出力と優れた燃料効率を両立

インテリジェントパワーマネジメント

さらに強化された Caterpillar 独自のインテリジェントパワーマネジメントシステムは、オペレータの操作と出力をモニタリングし、車両が常に最高の効率で作動でき、用途に応じたカスタマイズができます。

パワーオンデマンド

パワーモードを切り替えることで、燃料効率を最大限に高めるのか、パワーと油圧装置のスピードを引き上げるのかを選ぶことができます。



スタンダードパワーモード

- Cat K シリーズローダ比で燃料消費を最大 10% 低減。
- Cat K シリーズローダと同等の作業性能を発揮。
- キャブの騒音レベルは、64 dB(A) に低減。
- ロード & キャリー、除雪、道路用途で最大のメリットを発揮。
- 新しい 926M では、定格出力（ネット）を従来モデルと比べ 10% 向上。

パフォーマンスパワーモード

- ボタン（hp+）を押して有効化。
- エンジン出力は最大 10%、エンジン回転数は 12% 以上向上。
- 油圧装置のサイクルタイムと生産性が向上。

6 気筒による優れたパワー

よりクリーンで静かな CAT® C7.1 エンジンは、低回転数でも高トルクな設計により、より優れた性能や耐久性を実現します。

- パッシブ低温システムを備え、再生による停車時間をなくし、作業を継続可能に。
- ディーゼルパーティキュレートフィルタ（DPF）はエンジンのオーバーホール間隔より長寿命の設計。
- 尿素水（DEF）の使用を最小限に抑え、最大で燃料タンクの充填4回につき DEF 充填1回と、充填間隔を延長。



アクスル

フルロックのフロントディファレンシャルアクスルを装備し、シートマウントのジョイスティックでトリガを引くと、走行中にフルトルクでロックできます。リアアクスルにオプションのリミテッドスリップディファレンシャルを装備すれば、登坂時のトラクションを最大限に維持できます。

フロントアクスルとリアアクスルには独立したサービスブレーキを備え、強力な停止性能が得られ、プッシュボタン操作の電子制御式パーキングブレーキを使用すると、車両を安全に駐車できます。



高い生産性

高効率で高い生産性



Zバーリンケージを最適化

特許取得済みの Caterpillar 最適化 Zバーリンケージは、従来の Zバーの掘削効率と、一体型ツールキャリアの機能を兼ね備え、卓越した性能と汎用性を発揮します。

- フォークモードでの優れた平行機能は、作業範囲全体で強力なチルト力を確保しながら、とても安定した作業性能を発揮し、正確なコントロールで、安全かつ確実に積荷作業することができます。
- 鋳鋼製クロスメンバ採用の Gen III リフトアームの導入により、フロントの視界が限界まで高められており、新しい鋳鋼製カプラと組み合わせれば、クラス最高水準の視界を得られます。
- リフトおよびリーチ性能の高いハイリフトリンケージを 3 モデルすべてにオプション設定しています。

短時間で積込みが可能なパフォーマンスシリーズバケット

パフォーマンスシリーズバケットでは、バケットフィルファクタ（積込係数）が最大10%アップし、高い積荷保持力により、生産性と燃料効率が大幅に向上します。このバケットは長いフロアで貫入性を高め、大きな開口で積載量を確保、弓型サイドバーで積荷保持力を強化しています。



スムーズで安定したマルチファンクション性能

Mシリーズにはインテリジェントパワーマネジメントシステムで制御される電気油圧式コントロールシステムが採用され、最高の作業効率を実現します。ロードセンシング油圧システムは、作業負荷を検知し、オペレータの要求に合わせて流量と圧力を調整します。

- インテリジェントハイドロスタティックドライブ用ポンプ、作業装置用ポンプ、ステアリングシステム用ポンプを搭載した専用の油圧システムにより、優れたマルチファンクション性能を実現します。スムーズで安定したコントロールにより、走行、リフト、操舵を同時に制御します。Mシリーズはオペレータの要求通りに操作できます。
- キャブ内のキックアウト機能はプログラム式で、チルト、リフト下、リフト上を簡単に設定できます。この機能は、反復的な作業を伴う用途に最適で、プログラムした設定点にすばやく戻ることや、ワークツールまたはカッティングエッジの磨耗を大幅に減少させることを可能にします。
- タッチスクリーンディスプレイで、油圧装置の性能にあわせて、3バルブおよび4バルブ油圧システムの流量を調整し、車両とワークツールをマッチングさせることができます。



注記：機械にオプションを装備すると、公道を走行できなくなる場合があります。



優れたオペレータ環境

快適なキャブとシート



座って体感：

- シートマウントのコントロールはジョイスティックでリフトやチルトを楽に操作でき、前進/ニュートラル/後進スイッチ、ディファレンシャルロックトリガ、オプションの3バルブおよび4バルブ油圧システム用スイッチが組み込まれています。
- 一枚ガラスのキャブフロントウィンドウ、新しいパラボラ型ドアミラー、新設計の Generation III リンケージおよび油圧ラインの効率的な配策により、より優れた全方位視界を実現します。
- 自動空調システムのほか、リアウィンドウとドアミラーはヒータ付きで除霜もすばやくできます。
- 調整可能なコントロール（ステアリングコラム、ジョイスティック、シートサスペンションなど）。
- 情報を一目で把握できる多機能ディスプレイ。
- リアビューカメラで作業現場の視認性が向上。



作業を快適にする装備

- 安全かつ静かで広々とした運転席には、人間工学に基づくコントロール装置、シートベルト着用アラームおよびBluetooth® ラジオが装備されています。
- 標準装備のキーパッドスイッチと連動したタッチスクリーンディスプレイから機械の重要なパラメータに簡単にアクセスでき、車両機能をリアルタイムで調整できます。
- Caterpillar が誇る最先端の電気油圧式シリンダ緩衝が、シリンダを、ストロークエンド位置やプログラム済みキックアウト位置で優しくソフト停止させます。
- ライドコントロールは荒れた走路においても優れた振動吸収性能を発揮します。快適な乗り心地を提供するとともに、横持ち作業時等の荷こぼれを低減し、作業効率を高めます。
- オプションのLED 作業灯パッケージを選ぶと、早朝や夜遅くの作業がより容易になります。このパッケージには、夜間のオイル補充、クーラントレベル点検および機械への給油に役立つエンジンおよび尿素水コンパートメント照明も含まれています。





容易なオペレーティング

安全、快適、効率的

コントロールのカスタマイズにより、車両の作業性能を最適化。

順応性の高いパワートレーン

スムーズな無段変速電子制御のハイドロスタティックトランスミッションは、駆動力の調整により優れた走行速度制御、操作のカスタマイズが可能になります。

• パワートレーンモードの選択：

- スムーズな発進が可能なトルクコンバータ (TC) モード。
- 過酷なエンジンブレーキ使用に向くハイスタットモード。
- タイヤの種類にかかわらず氷雪上でも極限のコントロールを実現するアイスモード。
- ハイスタットとトルクコンバータの双方の特性を最大限活かしたデフォルトモード。
- リンブルコントロールで地面状況に応じてけん引力を調整して、タイヤ摩耗を低減します。
- 前後進シフトの応答性設定には、マテリアルハンドリング用途のソフトでスムーズな設定、または過酷な用途向けのシャープな設定が用意されています。



調整可能な電気油圧式コントロール

お客様のニーズに応じて、油圧性能を簡単にカスタマイズ可能。

- フォーク、マテリアルハンドリングアーム、大型ツールを使用する作業では、Fine モードで油圧調整が最適化されます。
- 高精度の表面仕上げ、農業用途向けにリフトとチルトの応答性設定が可能。
- ライドコントロールの作動速度を 3 バルブおよび 4 バルブ油圧システムの流量に合わせて調整可能。

オペレータプロフィールと始動のコード化

- M シリーズのホイールローダはオペレータの情報とその個人設定を記憶でき、オペレータコードによる車両セキュリティシステムを有します。

サービス

休車時間を計画的に管理し、アップタイムを最大に

オプションのエンジンコンパートメント照明により、地上から日常点検を行い、すばやく始動できます。3枚の大きなサービスドアはどのような順序でも開閉ができるため、フィルタやサービスポイントへのアクセスが制限されることはありません。油圧およびパワートレーンフィルタの交換間隔が延長され、整備時間が短縮されるため、稼働時間が最大になります。その他整備関連の特徴は、次のとおりです：

- Product Link™ (プロダクトリンク)。
- メンテナンスの通知を設定した間隔でカラーモニタに表示。
- ディーゼルパーティキュレートフィルタは、エンジンのオーバーホール間隔より長寿命の設計。
- Caterpillar 独自の電動燃料プライミングポンプにより燃料フィルタを短時間で整備できます。
- ジャンプスタート用のスタッドを標準装備。
- 1インチあたり6枚のフィン間隔が広いクーリングシステムを標準装備、清掃ドアも拡張。



カスタマサポート

Caterpillar の徹底したカスタマサポートがもたらす「違い」を実感してください



高い評価を受けている Cat ディーラサポート

機械選定のお手伝いから信頼できる継続サポートまで、Cat ディーラは最適な製品、サービスを提供します。

- 予防メンテナンスプログラムと保証付きメンテナンス契約
- 業界最高レベルの部品供給体制
- 利益の拡大をもたらすオペレータトレーニング
- Cat 純正再生部品



さまざまなテクノロジー

現場の作業の監視、管理、改善

LINK (リンク) テクノロジー

LINK (リンク) テクノロジーにより、装置に無線接続し、事業経営に必要な重要情報にアクセスすることができます。リンクデータにより、お使いの車両の作動状況に関する重要情報を入手できるため、事実に基づいた判断を適時に下し、現場の効率や生産性を向上させることができます。

Product Link (プロダクトリンク) /VisionLink® (ビジョンリンク)

車両に Product Link を装着することで、憶測に頼らずに機械管理を実施することができます。オンラインの VisionLink ユーザ端末から、車両のある場所、時間、燃料消費量、アイドルタイム、イベントコードなどのタイムリーな情報に簡単にアクセスでき、車両の効果的な管理やオペレーティングコストの削減に役立てることができます。



Payload テクノロジ

Payload テクノロジは、マテリアルの積込み / 運搬質量の正確な測定を可能にします。積載量情報はローダのオペレータにリアルタイムに表示されるので、生産性が改善し、過積載を減らすことができます。また、記録された積載量情報に基づいて、シフト当たりの資材運搬を把握することもできます。

• **Cat Production Measurement (CPM)** – Cat Production Measurement を使用すると、オペレータは、積載質量をキャブ内から確認し、積込み作業を続けながら荷重を計量することができます。積荷の計量はリフトサイクル中にバケットを上げたときに行われるため、積込みサイクルを中断する必要がなく、積込み作業の効率が上がります。積載質量は一体型の多機能ディスプレイで確認できるため、オペレータは、バケットにどれだけの荷が入っているのか、トラックがいつ目標積載量に達するのかを、積込み場を離れる前に正確に把握できます。素早いフィードバックによりオペレータの安心感が高まり、作業効率が向上し、保有車両全体の能力を最大限に引き出すことができます。オプションのキャブ内プリンタを導入すると、トラック積載量の受取証を印刷できます。

オペレータは、ディスプレイから記録された質量やサイクルを追跡できます。現場管理者は、VisionLink (ビジョンリンク) のサイトからワイヤレスでデータにアクセスして、生産性を測定し、効率をモニタリングできます。



車両後方障害物検知システム

車両後方障害物検知システムにより、オペレータは稼働中の車両周辺の状況を的確に把握できるうえ、万が一の場合には警告が発せられるため、付近の作業員やお客様の資産の安全を確保できます。

• **リアビューカメラ** – 標準装備のリアビューカメラによって、車両後方の視界が向上し、オペレータは安心して最大限の能力で作業できます。後進時には、後方の映像と積載量がタッチスクリーンディスプレイに表示されます。



926M、930M、938M ホイールローダの仕様

エンジン

Cat C7.1 パワーモード	926M		930M		938M	
	パフォーマンス (HP+) 1~4段	標準 1~3段*	パフォーマンス (HP+) 1~4段	標準 1~3段*	パフォーマンス (HP+) 1~4段	標準 1~3段*
最大定格出力 (グロス)	kW	kW	kW	kW	kW	kW
最大エンジン回転数	1,800 rpm	1,600 rpm	1,800 rpm	1,600 rpm	1,800 rpm	1,600 rpm
ISO 14396	125	119	125	119	140	129
ISO 14396 (DIN)	127	121	127	121	142	131
定格出力 (ネット)	1,800 rpm	1,600 rpm	1,800 rpm	1,600 rpm	1,800 rpm	1,600 rpm
最小ファン回転数で SAE J1349 準拠	122	116	122	116	137	127
最小ファン回転数で ISO 9249 適合	122	116	122	116	137	127
最小ファン回転数で ISO 9249 (DIN) 準拠	124	118	124	118	139	128
最大トルク (グロス)	N-m	N-m	N-m	N-m	N-m	N-m
ISO 14396	815	795	815	795	900	870
最大トルク (ネット)						
SAE J1349	797	777	797	777	880	850
ISO 9249: 2007	796	776	796	776	882	852
総行程容積 (排気量)	7.01 L		7.01 L		7.01 L	
内径	105 mm		105 mm		105 mm	
行程	135 mm		135 mm		135 mm	

*4段の出力およびトルクは、Caterpillar Power by Range テクノロジー搭載のパフォーマンスモードと同等です。

- 定格出力 (ネット) は指定された規格の基準条件でテストされたもので、表示されている出力は、エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、排出ガス対応コンポーネント、およびファンが装備された状態かつ指定速度において、フライホイールで得られる出力です。
- 標高 3,000 m まではエンジン出力を下げる必要はありません。自動出力制限システムは油圧およびトランスミッションシステムを保護します。

交換容量

	926M	930M	938M
燃料タンク	195 L	195 L	195 L
尿素水タンク	19 L	19 L	19 L
冷却系統	30 L	30 L	32 L
エンジンクランクケース	20 L	20 L	20 L
トランスミッション (ギヤボックス)	8.5 L	8.5 L	11 L
フロントアックスル	26 L	26 L	35 L
リアアックスル	25 L	25 L	35 L
作動油 (タンクを含む)	160 L	165 L	170 L
作動油タンク	90 L	90 L	90 L

トランスミッション

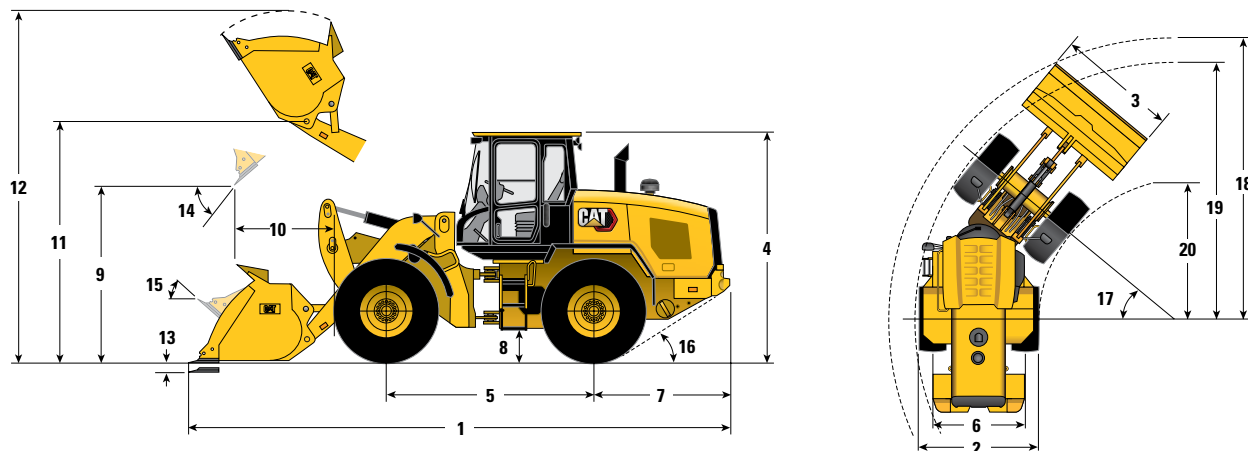


* クリーパコントロール機能により、タッチスクリーンディスプレイから速度段 1 の最大速度を 1 km/h ~ 13 km/h の範囲で調整可能。工場出荷時の設定は 7 km/h。

	926M	930M	938M
前進および後進			
1 段 *	1 ~ 13 km/h	1 ~ 13 km/h	1 ~ 13 km/h
2 段	13 km/h	13 km/h	13 km/h
3 段	27 km/h	27 km/h	27 km/h
4 段	39 km/h	39 km/h	39 km/h

926M、930M、938M ホイールローダの仕様

バケット装着時の寸法



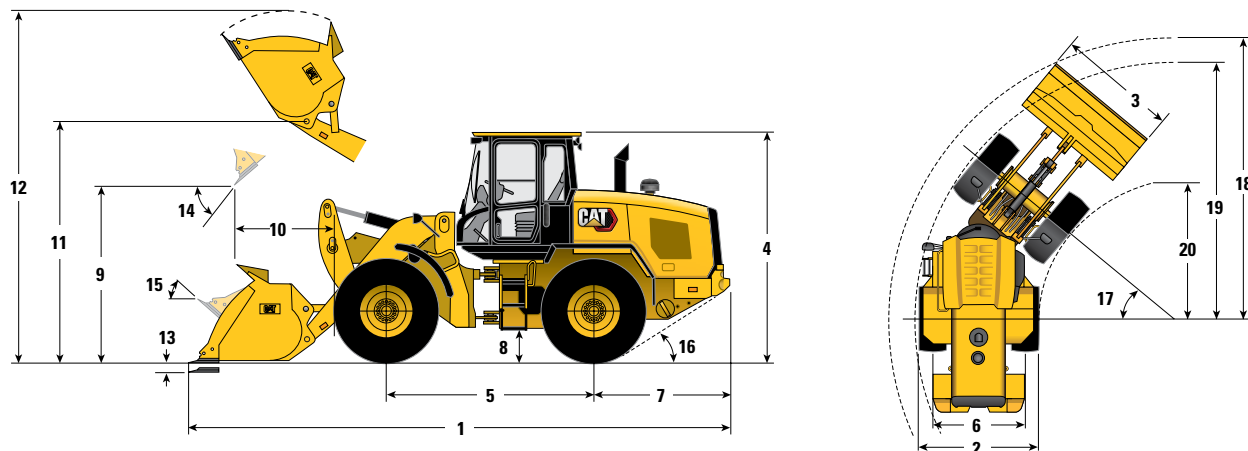
	926M		930M	
	標準リフト	ハイリフト	標準リフト	ハイリフト
バケット容量	2.5 m ³	2.5 m ³	3.0 m ³	3.0 m ³
1 長さ: 全長	7525 mm	8240 mm	7705 mm	8490 mm
2 幅: タイヤを含む	2540 mm	2540 mm	2540 mm	2540 mm
3 幅: バケット	2550 mm	2550 mm	2550 mm	2550 mm
4 高さ: 地面からキャブ上面	3350 mm	3350 mm	3350 mm	3350 mm
5 長さ: ホイールベース	3000 mm	3000 mm	3000 mm	3000 mm
6 幅: トレッド中心間	1930 mm	1930 mm	1930 mm	1930 mm
7 リアオーバーハング	1985 mm	1985 mm	1995 mm	1995 mm
8 高さ: 最低地上高	370 mm	370 mm	370 mm	370 mm
9 ダンプングクリアランス *	2720 mm	3220 mm	2680 mm	3275 mm
10 ダンプングリーチ *	1005 mm	1340 mm	1145 mm	1465 mm
11 ヒンジピン高さ	3910 mm	4370 mm	3920 mm	4510 mm
12 高さ: 全長	5240 mm	5700 mm	5395 mm	5985 mm
13 バケット掘削深さ	125 mm	160 mm	135 mm	170 mm
14 ダンプ角 (最大リフト時)	49°	49°	48°	47°
15 ラック角 (キャリアポジション)	42°	49°	46°	51°
16 デパーチャーアングル	33°	33°	33°	33°
17 アーティキュレート角度	40°	40°	40°	40°
18 旋回半径: バケット外側	5960 mm	6290 mm	5995 mm	6380 mm
19 旋回半径: タイヤ外側	5405 mm	5405 mm	5405 mm	5405 mm
20 旋回半径: タイヤ内側	2855 mm	2855 mm	2855 mm	2855 mm
運転質量	12,500 kg	12,950 kg	14,000 kg	14,250 kg
常用荷重	3,800 kg	2,750 kg	4,350 kg	3,100 kg
掘削力	98 kN	82 kN	111 kN	108 kN
カウンタウエイト	標準		ヘビーデューティ **	
タイヤサイズ:	20.5-25 16PR (L-3) バイアスタイヤ		20.5-25 16PR (L-3) バイアスタイヤ	

* バケット角度が45°の場合

** 標準のカウンタウエイト+リアフレームの両側に取り付けられているカウンタウエイト

926M、930M、938M ホイールローダの仕様

バケット装着時の寸法



938M

	標準リフト	ハイリフト
バケット容量	3.0 m ³	3.0 m ³
1 長さ:全長	7740 mm	8470 mm
2 幅:タイヤを含む	2650 mm	2650 mm
3 幅:バケット	2750 mm	2750 mm
4 高さ:地面からキャブ上面	3350 mm	3350 mm
5 長さ:ホイールベース	3050 mm	3050 mm
6 幅:トレッド中心間	2080 mm	2080 mm
7 リアオーバーハング	1970 mm	1970 mm
8 高さ:最低地上高	360 mm	360 mm
9 ダンプクリアランス*	2760 mm	3340 mm
10 ダンプリーチ*	1175 mm	1440 mm
11 ヒンジピン高さ	3945 mm	4525 mm
12 高さ:全長	5325 mm	5905 mm
13 バケット掘削深さ	125 mm	160 mm
14 ダンプ角 (最大リフト時)	49°	47°
15 ラック角 (キャリアポジション)	46°	50°
16 デパーチャーアングル	33°	33°
17 アーティキュレート角度	40°	40°
18 旋回半径:バケット外側	6160 mm	6510 mm
19 旋回半径:タイヤ外側	5550 mm	5550 mm
20 旋回半径:タイヤ内側	2845 mm	2845 mm
運転質量	15,500 kg	15,850 kg
常用荷重	4,850 kg	3,550 kg
掘削力	123 kN	119 kN
カウンタウエイト	標準	標準
タイヤサイズ:	20.5-25 16PR (L-3) バイアスタイヤ	

* バケット角度が 45°の場合

標準装備品

標準装備の内容は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

パワートレイン

- Cat C7.1 エンジン
 - パワーモード (標準およびパフォーマンス)
 - ターボチャージャーおよびアフタクーラ付き
 - ディーゼルパティキュレートフィルタ
- 油圧駆動式デマンド冷却ファン
- 1 インチあたり 6 枚フィンの間隔が広いクーリングシステム
- クーラント保護 (-34℃ まで)
- 乾式エアクリーナ
- 燃料プライミングポンプ (自動)
- 燃料ウォータセパレータ
- ハイドロスタティックトランスミッション
 - パワートレインモード
 - 前後進シフトの応答性
 - リンブルコントロール、ホイールトルク調整
 - クリーパコントロール、走行速度調整
- スロットルロック、最大速度リミッタ
- ディファレンシャルロック (フロントアクスル)
- アクスルシールガード
- 永久潤滑ドライブシャフト
- 全油圧式湿式ディスクブレーキ
- パーキングブレーキ (電気式)
- S・O・SSM サンプリングポート

油圧システム

- ロードセンシング (油圧系統およびステアリング)
- 油圧応答性設定
- シートマウントの油圧ジョイスティックコントロール
- バケットおよびフォークモード (キャブ内調整可能)
- キックアウト (リフト上、リフト下、チルト)
- ライドコントロール
- キックアウトおよびエンドストップ時のシリンダダンパ
- フォークモードでの Fine モードコントロール

電気系統

- バッテリ (2 個、1,000 CCA)、24 V システム
- オルタネータ (115 A、ヘビーデューティ仕様)
- ヘビーデューティギヤリダクションスタータ
- ハロゲンヘッドライト
- ハロゲン作業灯
- 非常停止スイッチ
- 後進警報ブザー
- キャブ内 12 V 電源 (2)
- ジャンプスタート用スタッド
- リセット可能なブレーカ
- Product Link (プロダクトリンク) PL641
- リアビューカメラ

オペレータ環境

- ROPS/FOPS キャブ (密閉加圧式)
- タッチスクリーンディスプレイ
- サスペンションシート (布製)
- 75 mm 幅の巻取り式シートベルト (音声アラーム、インジケータ機能付き)
- シート取付けコントロール類 (調節式)
- チルト / テレスコ機能付きステアリングホイール
- コラム取付けの多機能コントロール - ライト、ワイパ、方向指示器
- 油圧コントロールロックアウト
- 自動ブローコントロール
- 自動温度制御
- オペレータ警報システムインジケータ
- ゲージ
 - デジタル式のアワーメータ、オドメータ、タコメータ、走行速度計、方向指示器
 - エンジンクーラント温度ゲージ
 - 燃料および尿素水レベル
 - 作動油温度ゲージ
- LED 車内灯
- Bluetooth 対応の AM/FM ラジオ
- 収納スペース (2 箇所)
- カップホルダ
- 地上からキャブドアのロック解除可能
- スライド式ガラス (サイドウィンドウ)
- リアウィンドウデフロスタ
- 電動調節式ヒータ付ミラー (2)
- 車内リアビューミラー (2)
- 湿式アームワイパ / ウォッシャ (フロントおよびリア)
- サンスクリーン (フロントおよびリア)

バケット

- 2.5 m³ ゼネラルパーパスバケット (926M)
- 3.0 m³ ゼネラルパーパスバケット (930M)
- 3.0 m³ ゼネラルパーパスバケット (938M)
- ボルトオンカuttingエッジ

タイヤ

- 20.5-25 16PR (L-3) バイアスタイヤ (926M)
- 20.5-25 16PR (L-3) バイアスタイヤ (930M)
- 20.5-25 16PR (L-3) バイアスタイヤ (938M)

その他の標準装備品

- パラレルリフトローダリンクエージ
- リモート給脂ポイント
- けん引ピン
- アクセス用の大型エンクロージャドア
- ロック式コンパートメントおよびエンクロージャ
- パワートレインのサイドガード
- ライセンスプレートホルダ
- フロントガラス清掃用ステップ、グラブハンドル

926M、930M、938M オプション装備品

オプション装備品

オプション装備の内容は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

- ペイロードテクノロジー
 - Cat Production Measurement (CPM)
 - CPM プリンタ
- Product Link (プロダクトリンク)
 - PL631
 - PLE631
 - PLE641
- 車両後方障害物検知システム
- リンケージ (ハイリフト)
- 3バルブ油圧システム
- 4バルブ油圧システム
- リミテッドスリップディファレンシャル (リアアクスル)
- デラックスシート - 調節可能な布製エアサスペンションシート (ヘッドレスト付き)
- セカンダリステアリング
- ヘビーカウンタウエイト (+320 kg) (930M/938M)
- 延長フェンダ
- ガード
 - パワートレーン (下部、ドライブシャフト、クランクケース)
- LED ヘッドライト
- 追加のハロゲン作業灯
- 追加の LED 作業灯
- コンパートメント LED ライト
 - エンジンルーム (3 灯)
 - 尿素水タンクルーム (1 灯)
- マシンセキュリティシステム (MSS)
- 右側追加サイドミラー
- 追加ツールボックス

- 追加のカウンタウエイト
 - リアフレーム下に取り付けられているカウンタウエイト (300 kg)
 - リアフレーム両側に取り付けられているカウンタウエイト (160 kg × 2) (938M)
- 軽量カウンタウエイト (930M)
 - リアフレーム両側に取り付けられているカウンタウエイト (320 kg 未満)

- 寒冷地仕様
 - エーテル始動補助装置
 - エンジンブロックヒータ (120 V)
 - 追加バッテリー、1,000 CCA (計 4 個)

- 防塵仕様
 - オートリバーシブルファン
 - サイクロン式プレクリーナ
 - オルタネータ (150 A、防塵)

- バケット
 - 926M**
 - 1.9 m³ ゼネラルパーパスバケット (ピンオン/フック)
 - 2.1 m³ 汎用バケット (ピンオン/フック)
 - 2.3 m³ ゼネラルパーパスバケット (ピンオン/フック)
 - 2.5 m³ ゼネラルパーパスバケット (フック)
 - 930M**
 - 2.1 m³ ゼネラルパーパスバケット (ピンオン/フック)
 - 2.3 m³ ゼネラルパーパスバケット (ピンオン/フック)
 - 2.5 m³ 汎用バケット (ピンオン/フック)
 - 3.0 m³ ゼネラルパーパスバケット (フック)
 - 938M**
 - 2.5 m³ ゼネラルパーパスバケット (ピンオン/フック)
 - 2.7 m³ ゼネラルパーパスバケット (ピンオン/フック)
 - 3.0 m³ ゼネラルパーパスバケット (フック)
 - 3.4 m³ ゼネラルパーパスバケット (ピンオン/フック)

- セグメントエッジ (7 枚セット)
- ボルトオンアダプタおよびチップ (8 セット)

- タイヤ
 - 20.5-25 16PR (L-2) バイアススノータイヤ (926M、930M、938M)

- クイックカブラ (Fusion)
- 3バルブ用ジャンパライン (クイックカブラ用)

- パレットフォーク (フック、タイン長さ: 1,350 mm)

- 除雪用アタッチメント (926M、930M)
 - アングリングプラウ (ピンオン/フック)
 - スライドアングリングプラウ (ピンオン/フック)
 - マルチプラウ (ピンオン/フック)
 - タコグラフ (1 マンキャブ用)
 - 散光式回転灯 (1 マンキャブ用)

- ワークツール

Cat 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2020 Caterpillar
All rights reserved

AJHQ7795-04 (09-2020)
翻訳 (10-2020)
AJHQ7795-03 の改訂版
(Japan)

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

本書に使用されている、CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、各々のロゴ、“Caterpillar Yellow”、“Power Edge” および CAT “Modern Hex” トレードドレスならびに会社および製品の識別情報は Caterpillar 社の商標であり、承諾なくご利用いただけません。

VisionLink は Trimble Navigation Limited の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

